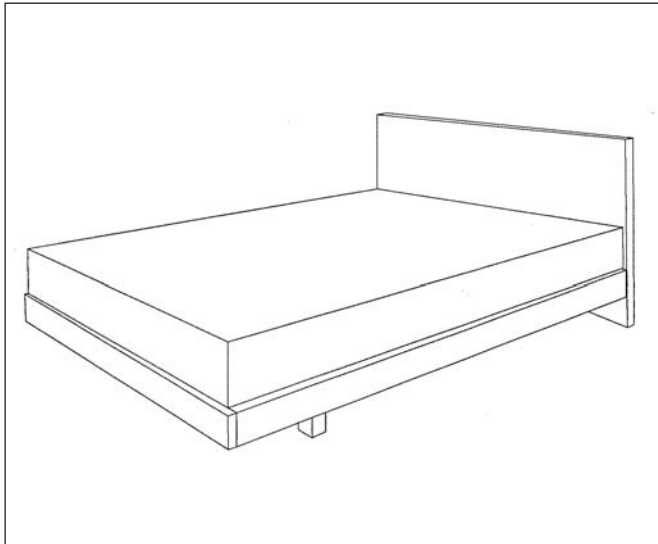


組立説明書 DR-B-572

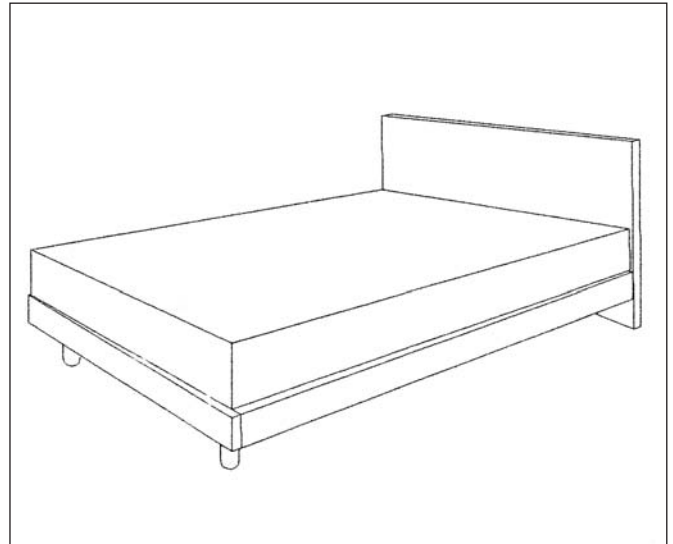
●組立の前に購入されたベッドのタイプを確認してください。

それぞれのタイプにより、組立方法が異なります。下図から選びそれぞれのページを参照して組立してください。

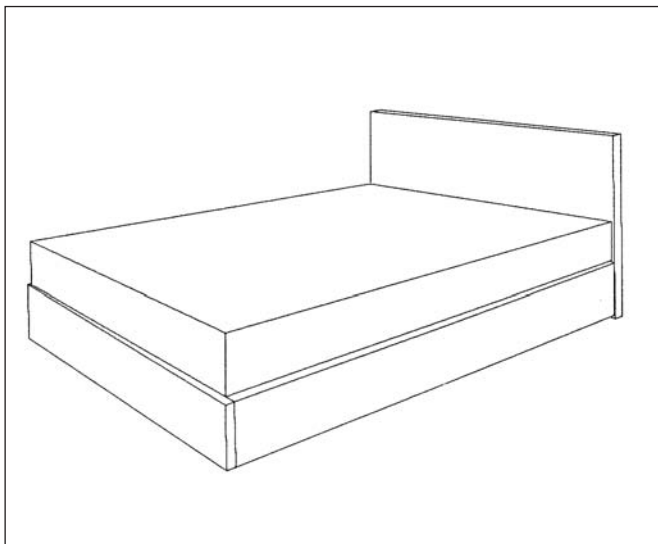
ステーションタイプ1…P-1～P-2



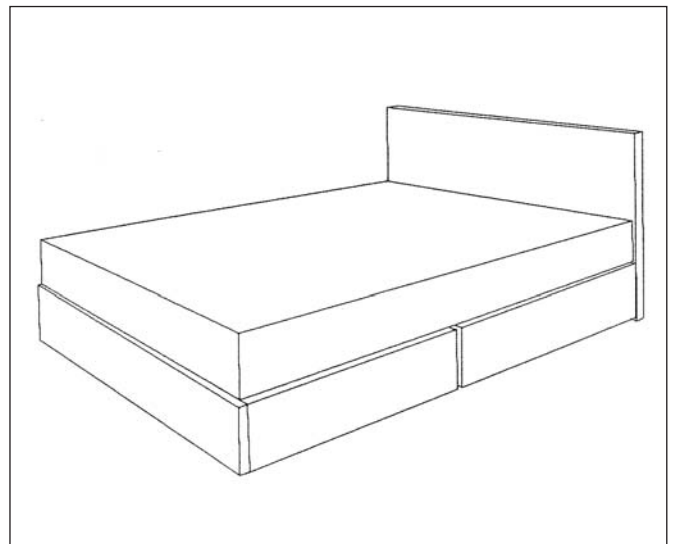
ステーションタイプ2…P-3～P-4



ノーマルタイプ…P-5～P-6



引出BOXタイプ…P-7～P-9

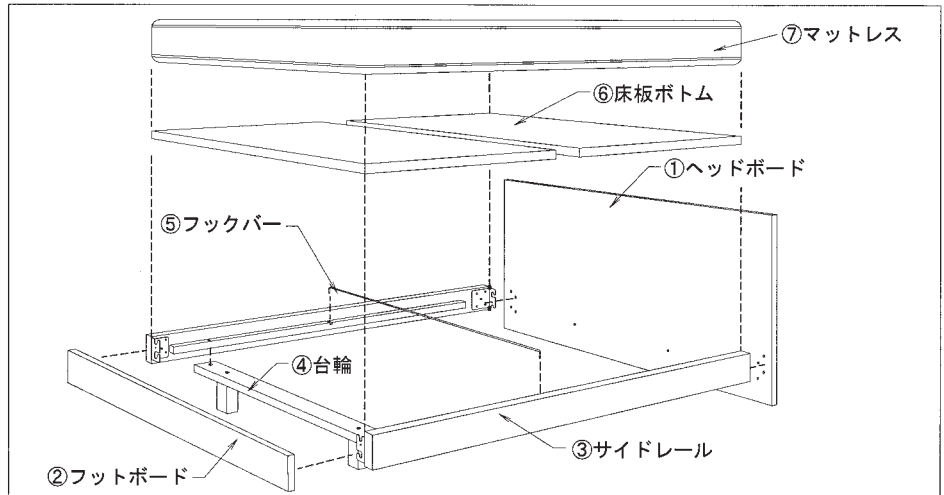


1. 組立の前に部品と組立用ボルト類の確認をしてください。組立工具を準備してください。
照明または、コンセントの付いている商品については、あらかじめ電源コードを引き出しておいてください。
組立は必ず2人以上でおこなってください。

※各商品の組立はイメージ図を参考にしてください。商品によっては、各部品の形状と個数が異なる場合がありますが、基本的な組立方法は同じです。

● 部品

- ①ヘッドボード…1
- ②フットボード…1
- ③サイドレール…2
- ④台輪 ……1
- ⑤フックバー ……1
- ⑥床板ボトム ……2
- ⑦マットレス ……1

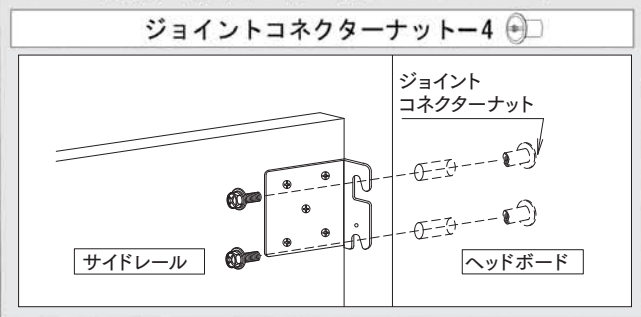


● 組立用ボルト類

組立用ボルト類は、サイドレールケース内にあります。

ヘッドボード裏面用穴キャップが入っている場合、組立の最後にはめてください。

ヘッドボードにジョイントコネクターナットが付いている商品は、下図の様に使ってください。

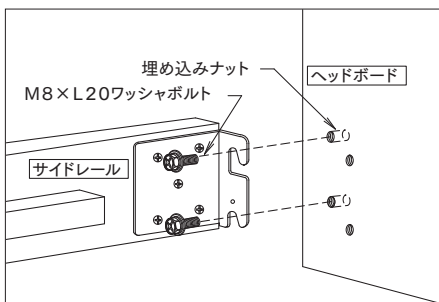


- ・ M8×L20 ワッシャボルト-8
 - ・ M6×L50~60ボルト-2
 - ・ M6丸ナット-2
 - ・ プラスドライバー-1
 - ・ スパナ-1
 - ・ 木ネジ-2
- (※注意 付いていない場合があります。)

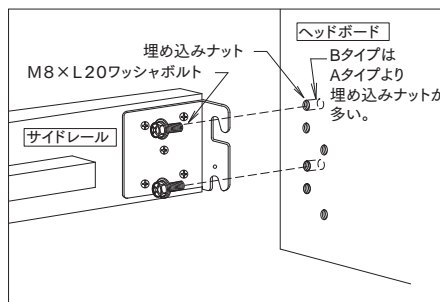
2. サイドレールをヘッドボードに仮り止めしてください。

ヘッドボードの埋め込みナットの仕様は次の図のタイプがあります。よく参照してください。

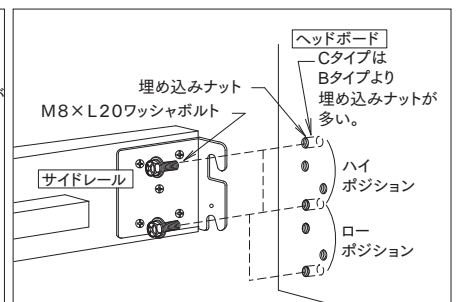
● Aタイプ



● Bタイプ



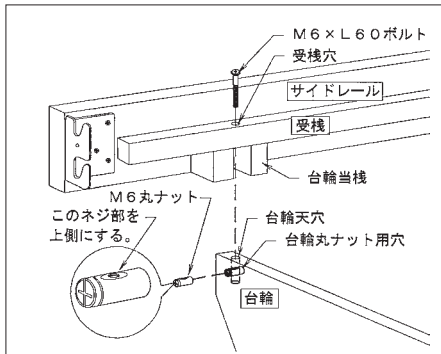
● Cタイプ



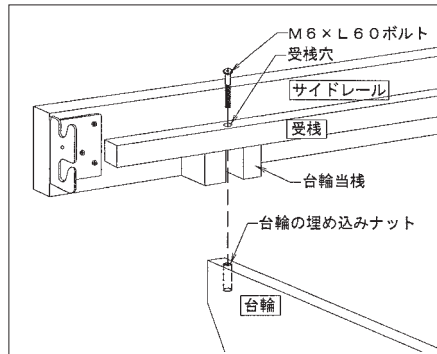
3. サイドレールに台輪を仮止めしてください。

丸ナットは方向性があります。次の図の様に、ネジ部を上側にして差し込んでください。

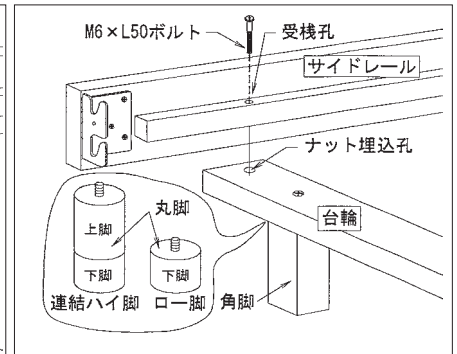
● aタイプ



● bタイプ

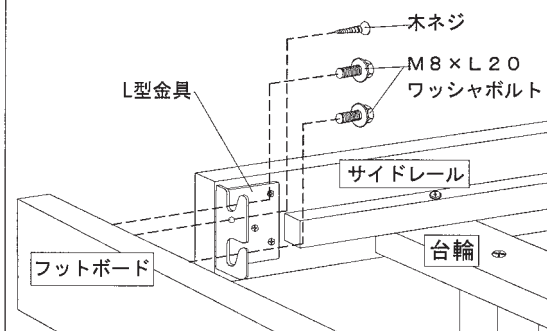


● cタイプ



4. フットボードをサイドレールに仮止めしてください。

(木ネジが付いていない場合は、お持ちのネジで固定することをおすすめします。)



5. 仮止めした全てのボルトをしっかりと固定してください。

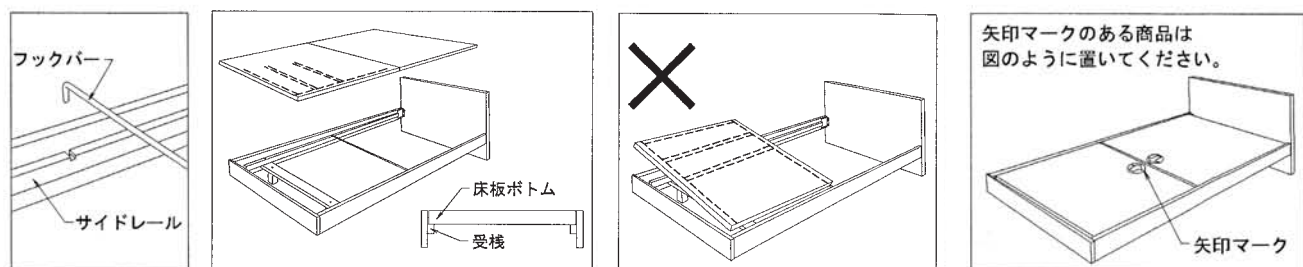
⚠ 注意

＜＜しっかりとねじ込んで締め付けて固定してください。＞＞

仮止めのまま使用すると破損またはケガの原因となります。

6. フックバーを差し込み、床板ボトムを置いてください。

フックバーは、フットボードケースに入っています。しっかりと指し込んでください。床板ボトムは図の様に棧の方向に注意して、受棧の上に置いてください。



⚠ 注意 ＜＜床板ボトムを置く時に、手を挟まないように注意してください。＞＞

7. マットレスを床板ボトムの上に置いてください。

以上で組立完了です。

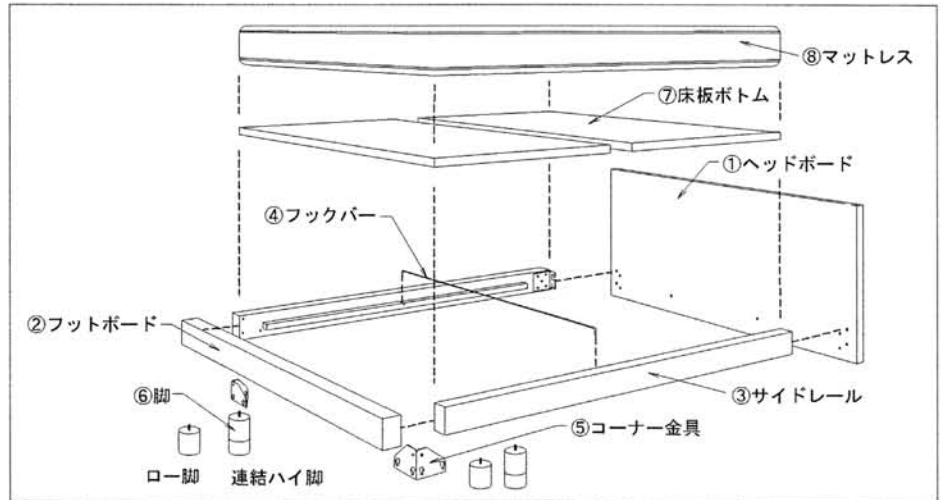
⚠ 注意 ＜＜必ず2人以上でおこなってください。＞＞

1. 組立の前に部品と組立用ボルト類の確認をしてください。組立工具を準備してください。
照明または、コンセントの付いている商品については、あらかじめ電源コードを引き出しておいてください。
組立は必ず2人以上でおこなってください。

※各商品の組立はイメージ図を参考にしてください。商品によっては、各部品の形状と個数が異なる場合がありますが、基本的な組立方法は同じです。

● 部品

- ①ヘッドボード…1
- ②フットボード…1
- ③サイドレール…2
- ④フックバー…1
- ⑤コーナー金具…2
- ⑥脚…2
- ⑦床板ボトム…2
- ⑧マットレス…1

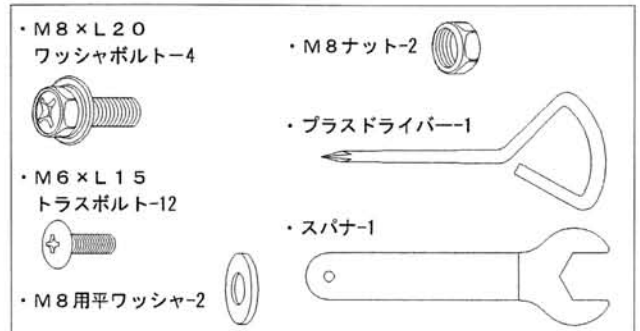
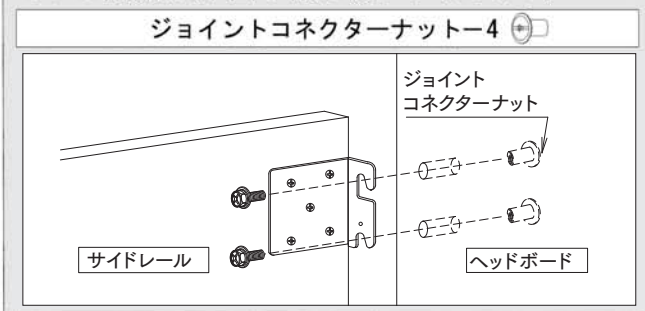


● 組立用ボルト類

組立用ボルト類は、サイドレールケース内にあります。

ヘッドボード裏面用穴キャップが入っている場合、組立の最後にはめてください。

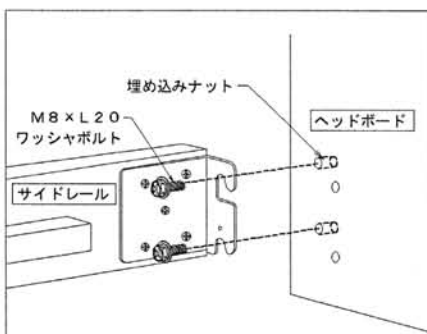
ヘッドボードにジョイントコネクタナットが付いている商品は、下図の様に使ってください。



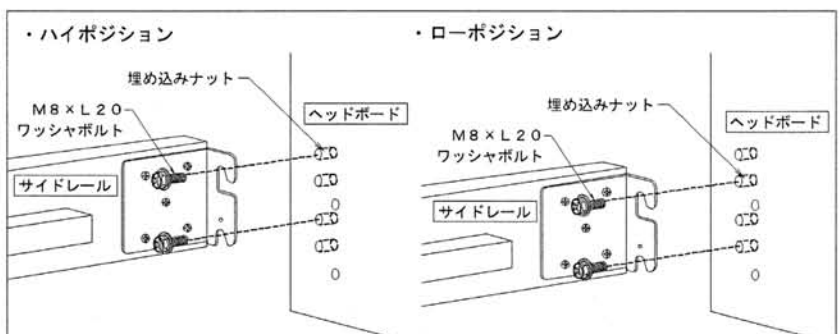
2. サイドレールをヘッドボードに仮り止めしてください。

ヘッドボードの埋め込みナットの仕様は次の図のタイプがあります。サイドレールの高さを2段階に調整する場合は、ご使用される高さに応じて下図の様に仮り止めしてください。よく参照してください。

● Aタイプ



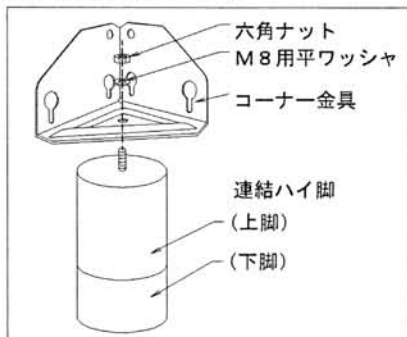
● Bタイプ



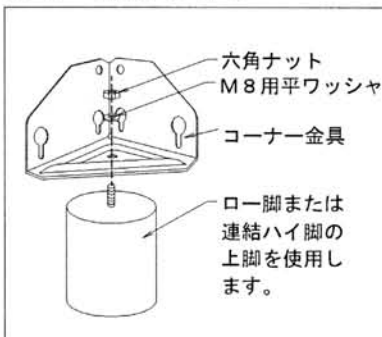
3. 脚をコーナー金具に仮り止めしてください。

・ ご使用される高さに応じて下図の様に仮り止めしてください。

●ハイポジション



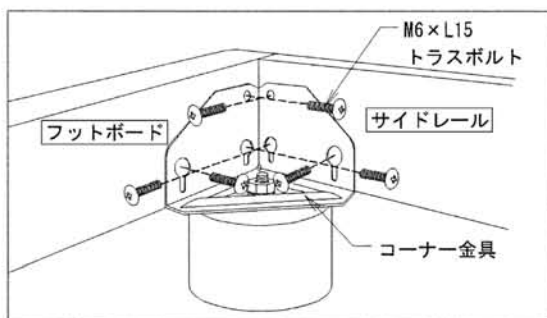
●ローポジション



! 注意

《《連結ハイ脚の下脚は使
用しないでください。》》
ヘッド側とフット側のボ
トムの高さの違いの原因
となります。

4. コーナー金具をサイドレールとフットボ
ードに仮り止めしてください。



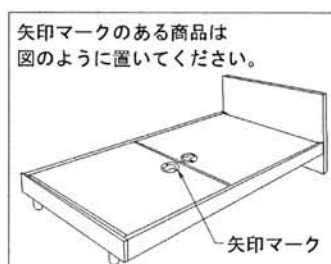
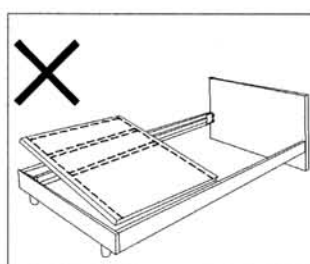
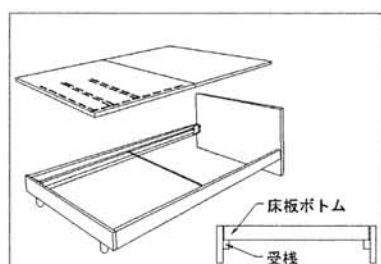
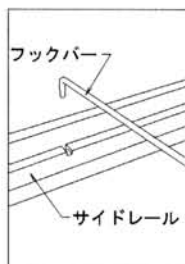
5. 仮り止めた全てのボルトをしっかりと固定
してください。

! 注意

《《しっかりとねじ込んで締め付け
て固定してください。》》
仮り止めのまま使用すると破損
またはケガの原因となります。

6. フックバーを差し込み、床板ボトムを置いてください。

フックバーは、フットボードケースに入っています。しっかりと指し込んでください。
床板ボトムは図の様に棧の方向に注意して、受棧の上に置いてください。



! 注意

《《床板ボトムを置く時に、手を挟まないように注意してください。》》

7. マットレスを床板ボトムの上
に置いてください。

以上で組立完了です。

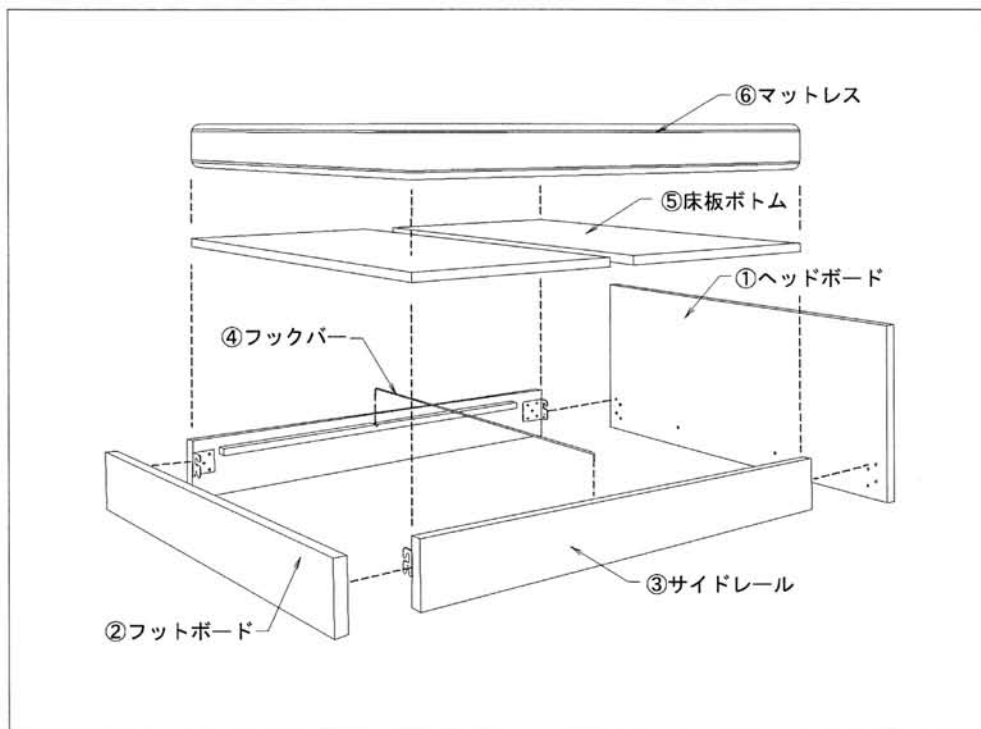
! 注意

《《必ず2人以上でおこなってください。》》

1. 組立の前に部品と組立用ボルト類の確認をしてください。組立工具を準備してください。
 照明または、コンセントの付いている商品については、あらかじめ電源コードを引き出しておいてください。
 組立は必ず2人以上でおこなってください。
 ※各商品の組立はイメージ図を参考にしてください。商品によっては、各部品の形状と個数が異なる場合がありますが、基本的な組立方法は同じです。

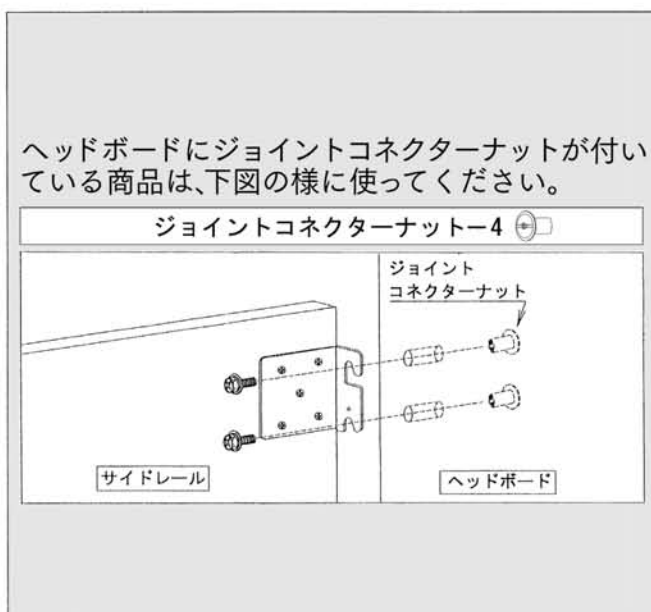
●部品

- ①ヘッドボード…1
- ②フットボード…1
- ③サイドレール…2
- ④フックバー …1
- ⑤床板ボトム …2
- ⑥マットレス …1

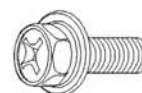


●組立用ボルト類

組立用ボルト類は、サイドレールケース内にあります。
 ヘッドボード裏面用穴キャップが入っている場合、組立の最後にはめてください。



- ・ M8 × L20
ワッシャボルト-8



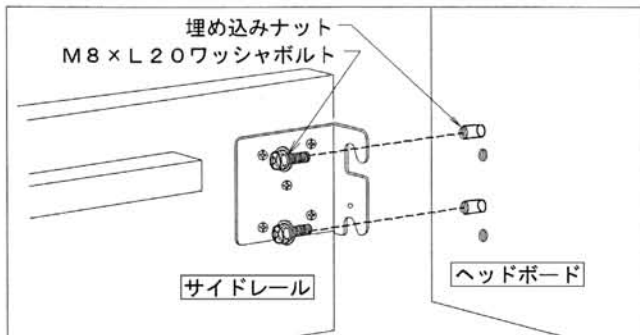
- ・ スパナ-1



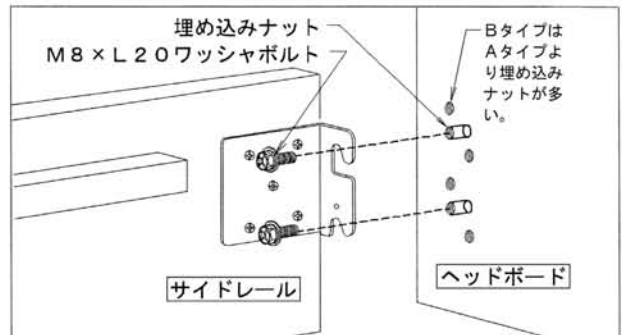
2. サイドレールをヘッドボードに仮り止めしてください。

ヘッドボードの埋め込みナットの仕様は次の図のタイプがあります。よく参照してください。

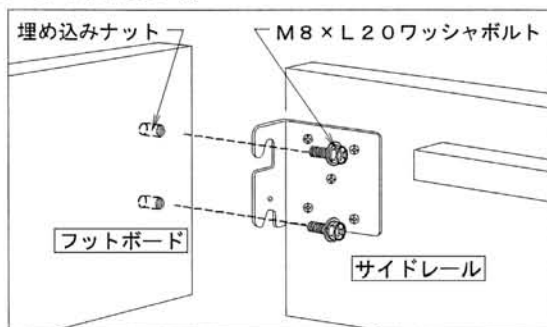
●Aタイプ



●Bタイプ



3. フットボードをサイドレールに仮り止めしてください。



4. 仮り止めた全てのボルトをしっかりと固定してください。



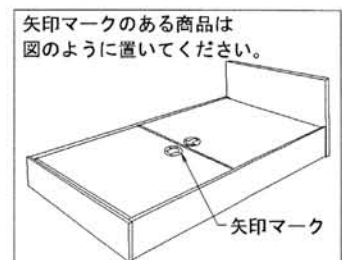
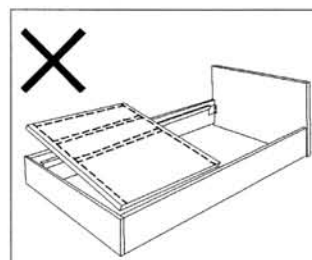
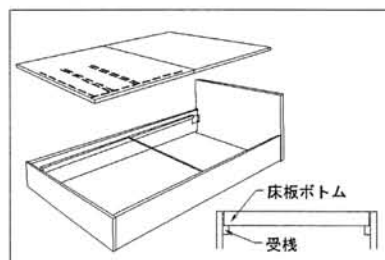
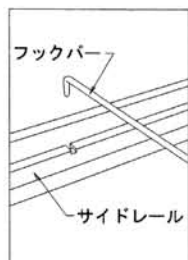
注意

《しっかりとねじ込んで締め付けて固定してください。》
仮り止めのまま使用すると破損
またはケガの原因となります。

5. フックバーを差し込み、床板ボトムを置いてください。

フックバーは、フットボードケースに入っています。しっかりと指し込んでください。

床板ボトムは図のように棧の方向に注意して、受棧の上に置いてください。



注意 《床板ボトムを置く時に、手を挟まないように注意してください。》

6. マットレスを床板ボトムの上に置いてください。

以上で組立完了です。

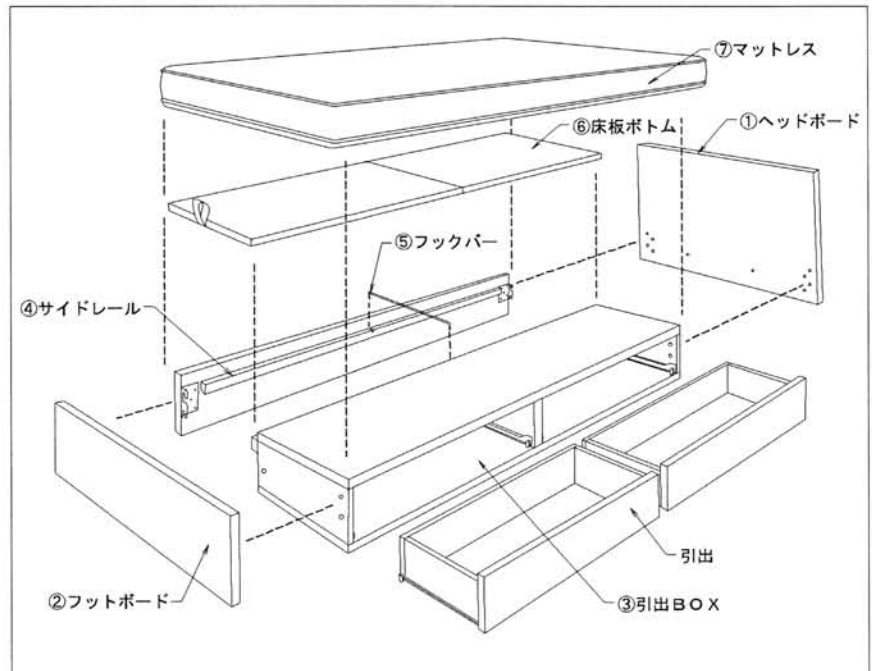


注意 《必ず2人以上でおこなってください。》

1. 組立の前に部品と組立用ボルト類の確認をしてください。組立工具を準備してください。
 照明または、コンセントの付いている商品については、あらかじめ電源コードを引き出しておいてください。
 組立は必ず2人以上でおこなってください。
 ※各商品の組立はイメージ図を参考にしてください。商品によっては、各部品の形状と個数が異なる場合がありますが、基本的な組立方法は同じです。

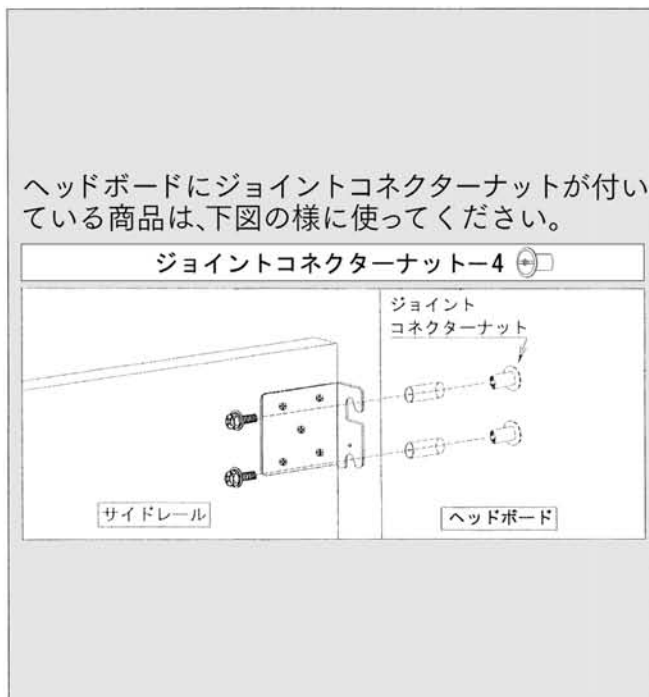
●部品

- ①ヘッドボード…1
- ②フットボード…1
- ③引出BOX …1セット
- ④サイドレール…1
- ⑤フックバー …1
- ⑥床板ボトム …2
- ⑦マットレス …1

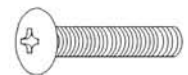


●組立用ボルト類

組立用ボルト類は、引出BOXケース内にあります。
 ヘッドボード裏面用穴キャップが入っている場合、組立の最後にはめてください。



・M8×L30
 トラスボルト-4



・M8×L20
 ワッシャボルト-4



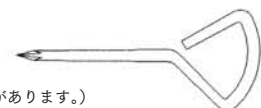
・M8×L30
 両切ボルト-2

(※注意 付いていない場合があります。)



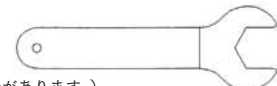
・プラス
 ドライバー-1

(※注意 付いていない場合があります。)



・スパナ-1

(※注意 付いていない場合があります。)



2. ヘッドボードとフットボードの内側の中央の穴に、両切ボルトをねじ込んでください。

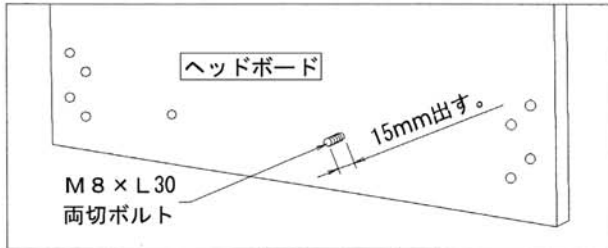
(※注意 両切ボルトが付いていない場合は、ねじ込まなくても問題ありません。)

引出BOXは右側でも左側でも取り付けられますので、よく検討して決めてください。

引出BOXを付ける方向に、両切ボルトを15mm出して付けてください。

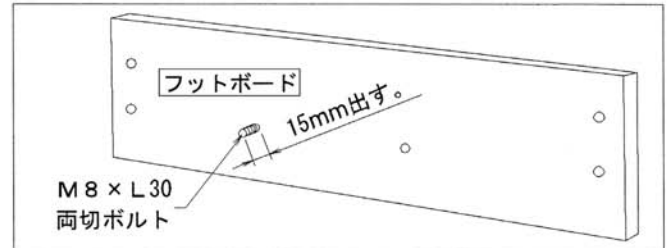
●ヘッドボード

(ヘッドボードに対して右側に付ける場合)



●フットボード

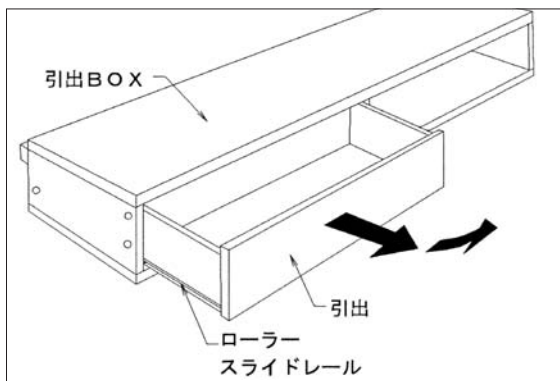
(ヘッドボードに対して右側に付ける場合)



3. 引出BOXを置く位置を決めて、引出を取り出してください。

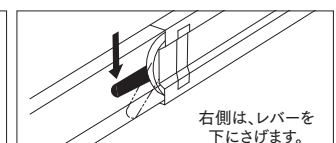
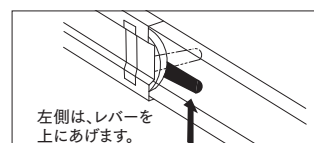
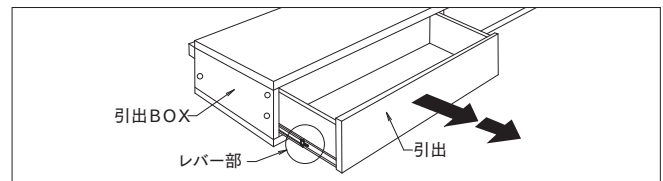
次の図の様に、前にいっぱい引いてから引出を上にあげると取り出せます。

●aタイプ (ローラー滑り台)



●bタイプ (ボールベアリング滑り台)

作業は必ず大人2名で行ってください。引出BOXを置く位置を決めて、引出を取り出してください。図のように引出を前にいっぱい引いてから、レバーを操作しながら引出を引くと取り出せます。

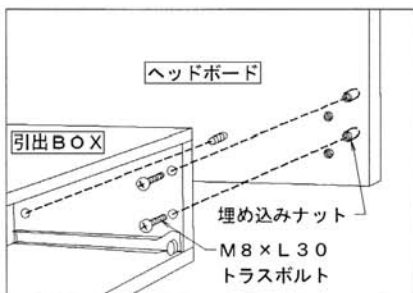


4. 引出BOXにヘッドボードとフットボードを仮止めして下さい。

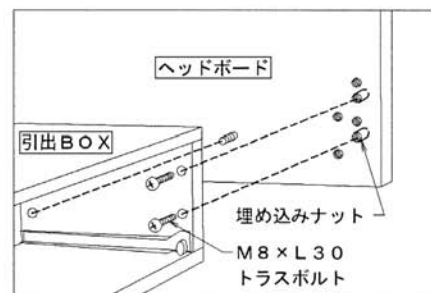
ヘッドボードの埋め込みナットの仕様は下図のタイプがあります。よく検討してください。

ヘッドボードとフットボードの内側に付けた両切ボルトの引っ張り部分を引出BOXの後方の穴に入れます。ボルトがヘッドボード及びフットボードに入りにくい場合、上下左右に動かすと入りやすくなります。

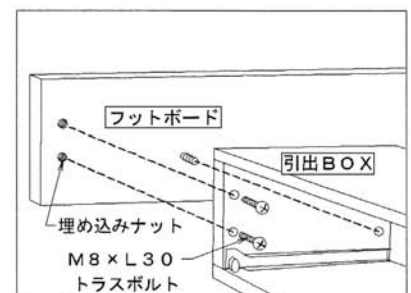
●Aタイプ (ヘッドボード)



●Bタイプ (ヘッドボード)

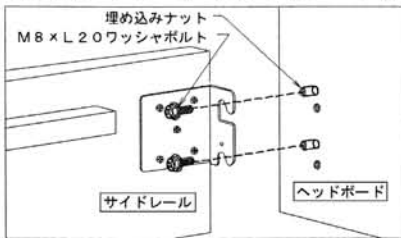


●フットボード

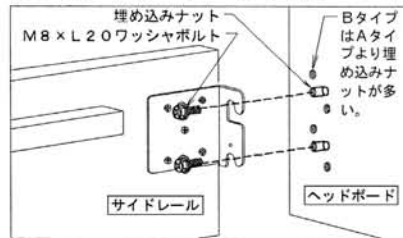


5. ヘッドボードとフットボードにサイドレールを仮止めしてください。

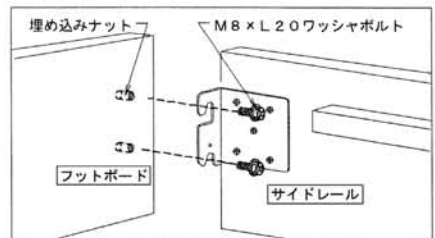
● Aタイプ (ヘッドボード)



● Bタイプ (ヘッドボード)



● フットボード



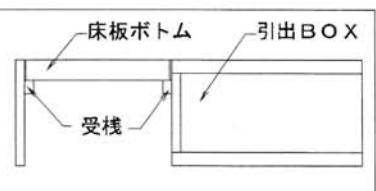
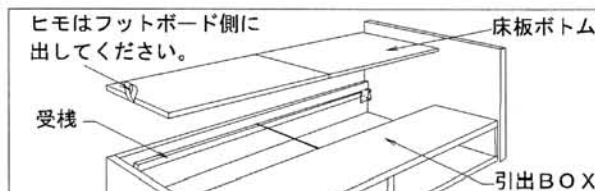
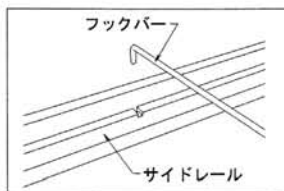
6. 仮止めした全てのボルトをしっかりと固定してください。



注意 <<しっかりとねじ込んで締め付けて固定してください。>>
仮止めのまま使用すると破損またはケガの原因となります。

7. フックバーを差し込み、床板ボトムを置いてください。

フックバーは、フットボードケースに入っています。しっかりと指し込んでください。
床板ボトムは図の様に棧の方向に注意して、受棧の上に置いてください。

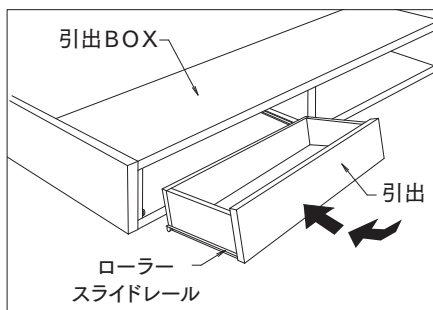


注意 <<床板ボトムを置く時に、手を挟まないように注意してください。>>

8. 引出を引出BOXの中に入れてください。

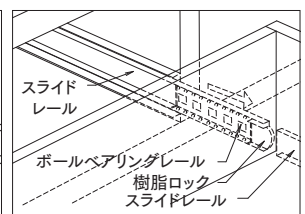
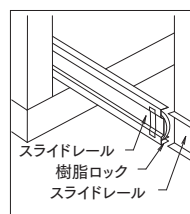
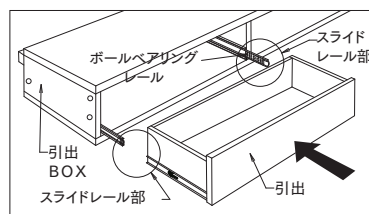
● aタイプ (ローラーサイドレール)

図の様にサイドレールをあわせながら入れてください。



● bタイプ (ボールベアリングサイドレール)

引出を戻すときは、引出BOX側のサイドレールを前にいっぱい引いてから、ボールベアリングレールを前に引き出し、引出側のサイドレールを引出BOX側のサイドレール先端の樹脂ロックとボールベアリングレールに差し込み、スムーズに押しながら入れてください。ボールベアリングレールにうまく入らないと組み立てが出来ません。片方しか入らなかった場合、同じ操作を再度片方だけ行ってください。



9. マットレスを床板ボトムの上に置いてください。

以上で組立完了です。



注意 <<必ず2人以上でおこなってください。>>

dream bed

<http://dreambed.jp/>

ドリームベッド株式会社

お客様相談窓口

☎0120-652-231 月～日 9時～12時 13時～17時
年末・年始等は除く

〒733-0812 広島市西区己斐本町3丁目12-39